

南海トラフ地震に関する臨時情報及び地震発生時の対応(令和7年度版)

富士市立今泉小学校

1 南海トラフ地震に関する臨時情報が発令された場合

キーワード	情報発表条件	対応		
		登校前	登下校中	在校中
調査中	「観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した」または「調査を継続している」	通常授業		
巨大地震 注意	情報発表後 7 日以内に、南海トラフ沿いで巨大地震が発生する確率が通常の 数倍程度 の状態			
巨大地震 警戒	情報発表後 7 日以内に、南海トラフ沿いで巨大地震が発生する確率が通常の 100 倍程度 の状態	休 校	学校か自宅の近い方へ	「引取者」に引き渡す
調査終了	「南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が相対的に高まった状態ではなくなったと評価された」	通常授業		

2 震度5弱以上の地震が発生した場合

(富士市では、震度 5 弱以上の地震が発生した場合、しばらくの間上下水道が使えなくなります。)

登校前	登下校中	在校中
休校 安全を確保し、家族で決めた行動をする。	休校 揺れが収まったら、学校か自宅の近い方(安全な方)に避難する。 *自宅に戻った場合 安全を確保し、家族で決めた行動をする。 *登校した場合 「引取者」に引き渡す。	安全確認後、 「引取者」に引き渡す ～「引取者」とは?～ 「緊急時児童引き取り者確認票」に記載された人のこと。引取者は、直ちに徒歩で学校に来てください。引取者が来るまで、児童は学校に留め置きます。

3 震度4以下の地震が発生した場合

登校前	登校中	在校中	下校中
揺れが収まるまで自宅待機する。安全が確認できたら登校する。 *登校できないときには、必ず学校に連絡する。 	揺れが収まったら、学校か自宅の近い方(安全な方)に避難する。 *自宅に戻った場合 安全が確認できたら登校する。 *登校した場合 安全を確認したのち活動を開始する。	安全を確認したのち、活動を再開する。通常の下校をする。 *停電等により交通事情に心配が生じた場合は一斉下校する。 *津波警報が出ている場合は「引取者」に引き渡す。	揺れが収まったら、学校か自宅の近い方(安全な方)に避難する。 *自宅に戻った場合 家族で決めた行動をする。 *学校に引き返した場合 安全を確認し、通常の下校をする。

当日および翌日の対応は、ライデンスクール及びマチコミのメールで連絡します

- マチコミメールや電話が使えなくなる場合もあります。震度5弱以上の地震が起きたのに連絡が来なかった場合は、休校と考え、このマニュアルに従って行動してください。
- 一斉下校する際は、教職員を校区の要所に配置したり、巡回したりして児童の安全に配慮します。
- 津波警報が発令されている場合は、直ちに安全な高台に避難してください。
- 自宅以外の場所に避難している場合は、可能な限り避難先を学校にお知らせください。